

パートナーへの「感謝」と「不満」に関する意識調査(既婚20~30代)

結婚相手への不満「なし」が最も多い！結婚5年、15年が関係性の分岐点！？

パートナーへの感謝トップは「一緒にいて楽しい、落ち着く」「家族(妻や夫、子)を大切にする」

最も多い不満は「お金の管理」

結婚15年以降、夫婦喧嘩が激増！「話を聞いてくれない」も約2倍に！

結婚相手紹介サービスの株式会社オーネット(東京都中央区 代表取締役社長:森谷学) <https://onet.co.jp/>は、25歳~39歳の既婚男性(502名)、既婚女性(495名)を対象に、『パートナーに対する「感謝」と「不満」に関する意識調査』を実施いたしました。

本調査では、パートナーに対して「感謝していること」及び「不満に思っていること」を質問いたしました。全体の傾向、また結婚年数による回答の違いについてもご報告いたします。

株式会社オーネットは、引き続き、会員の皆さまのご成婚率100%の実現にむけて、「新しい生活様式」への対応とともに、さらなるサービスの向上を実現し、当社サービスを利用されるすべてのお客さまに、幸せな結婚につながる「いいめぐり逢い」を提供してまいります。



【報道関係 問い合わせ先】

株式会社オーネット 広報グループ

TEL: 050-5840-1072 E-mail: ml-pubrelations@onet.co.jp

<トピックス>

- ✓パートナーへの感謝トップは「一緒にいて楽しい、落ち着く」「家族(妻や夫、子)を大切にする」
- ✓『「ありがとう」「愛している」など気持ちを言葉で伝えてくれる』は結婚年数に反比例して減少の傾向
- ✓パートナーへの不満「なし」が最も多く、次いで「お金の管理」、「生活がだらしない」が多い
- ✓結婚 1～4 年は「パートナーへの不満なし」が 34.5%に対し、結婚 5 年目～9 年目で 27.0%と「不満なし」の割合が 7.5%減少
- ✓「よく喧嘩になる」は結婚 14 年目までは、年々減少し、結婚 15 年目で急増

Q あなたがパートナーに対して感謝していることとして、特に当てはまるものを 2 つまでお答えください

Q パートナーに感謝していること	
一緒にいて楽しい、落ち着く	26.5%
家族(妻や夫、子)を大切にする	26.5%
積極的に家事(育児)を行ってくれる	21.2%
「ありがとう」「愛している」など気持ちを言葉で伝えてくれる	16.2%
自分の趣味嗜好への理解がある	12.9%
お金の管理がきちんとしている	10.6%
喧嘩にならない	9.5%
いつも話を聞いてくれる	8.7%
体調や気分の変化に気づいてくれる	7.9%
いつも尊敬できるパートナーでいてくれる	6.8%
義理の親や兄弟を大切にする	6.7%
収入が良い	5.7%
近所付き合いがうまい	3.3%
なし	8.0%
その他	2.5%

※オーネット調査
n=947

25～39 歳の既婚男女に対し、「あなたがパートナーに対して感謝していることとして、特に当てはまるものを 2 つまでお教えてください。」と質問したところ、「一緒にいて楽しい、落ち着く」と「家族(妻や夫、子)を大切にする」が 26.5%と同率で最も多かった。

次いで「積極的に家事(育児)を行ってくれる」が 21.2%、『「ありがとう」「愛している」など気持ちを言葉で伝えてくれる』が 16.2%、「自分の趣味嗜好への理解がある」が 12.9%の結果となった。

(6 位以降は、グラフ参照)

下位 3 項目は、「義理の親や兄弟を大切にする」が 6.7%、「収入が良い」が 5.7%、「近所付き合いがうまい」が 3.3%だった。

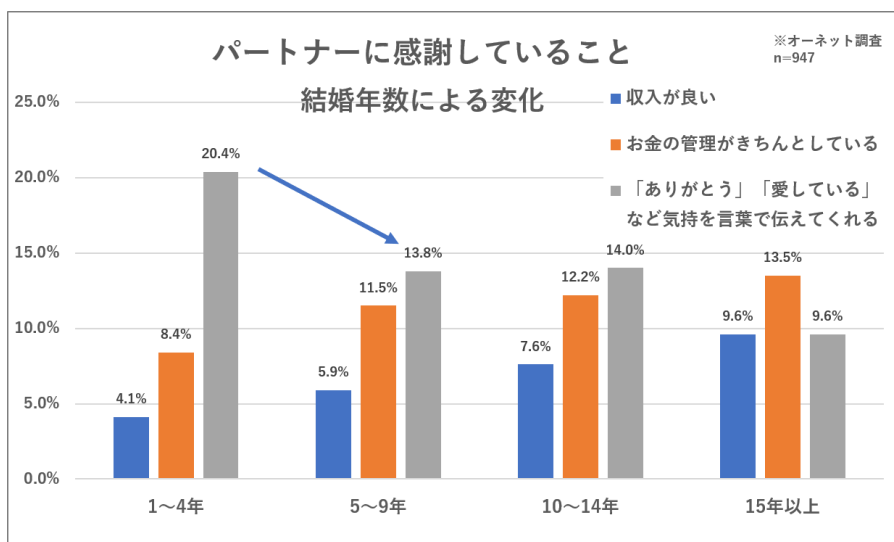
また男女による結果の差は、ほとんどなく、結婚年数によりやや変化が見られた。

(詳細は次のグラフ参照)

【報道関係 問い合わせ先】

株式会社オーネット 広報グループ

TEL: 050-5840-1072 E-mail: ml-pubrelations@onet.co.jp



パートナーへの感謝について、結婚年数による差が大きい項目を抜粋した。

「収入が良い」と「お金の管理がきちんとしている」をあげる人は結婚年数とともに増加した。年齢とともに収入が多くなる人が増加し、また適切な金銭感覚が身についてくるものと思われる。

一方、『「ありがとう」「愛している」など気持ちを言葉で伝えてくれる』はおおむね結婚年数に反比例しており、年々気持ち

を口に出さなくなってしまう傾向がみられる。

「収入が良い」と回答した割合は結婚1~4年目が4.1%に対し、年々割合が微増し、結婚15年目以上は9.6%と2倍以上だった。

「お金の管理がきちんとしている」は結婚1~4年目が8.4%に対し、結婚15年目以上は13.5%だった。

また『「ありがとう」「愛している」など気持ちを言葉で伝えてくれる』は結婚1~4年目が20.4%に対し、結婚15年目以上は9.6%だった。

■あなたがパートナーに対して、不満に思っている（改善してほしい）こととして、特に当てはまるものを2つまでお教えてください

Q パートナーに対し、不満に思っていること	
なし	30.2%
お金の管理・使い方に不満	19.2%
生活がだらしない	16.9%
口うるさい	15.9%
収入が良くない	13.0%
よく喧嘩になる	12.2%
家事(育児)に協力的でない	11.2%
話を聞いてくれない	10.9%
体調や気分の変化に気づいてくれない	9.6%
自分の趣味嗜好への理解がない	9.4%
その他	2.7%

※オーネット調査
n=947

「あなたがパートナーに対して、不満に思っている（改善してほしい）こととして、特に当てはまるものを2つまでお教えてください」と質問したところ、「なし」が30.2%と最も多い結果になった。

次いで「お金の管理・使い方に不満」が19.2%、「生活がだらしない」が16.9%、「口うるさい」が15.9%、「収入が良くない」が13.0%の結果となった。

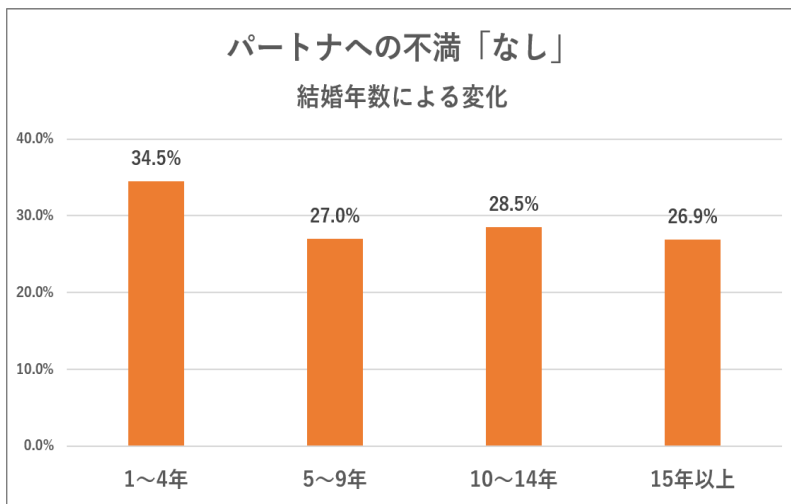
全ての結婚年数に共通して、パートナーへの「不満なし」が多かった。

次のグラフで「パートナーに対する不満なし」の結婚年数による変化を紹介する。

【報道関係 問い合わせ先】

株式会社オーネット 広報グループ

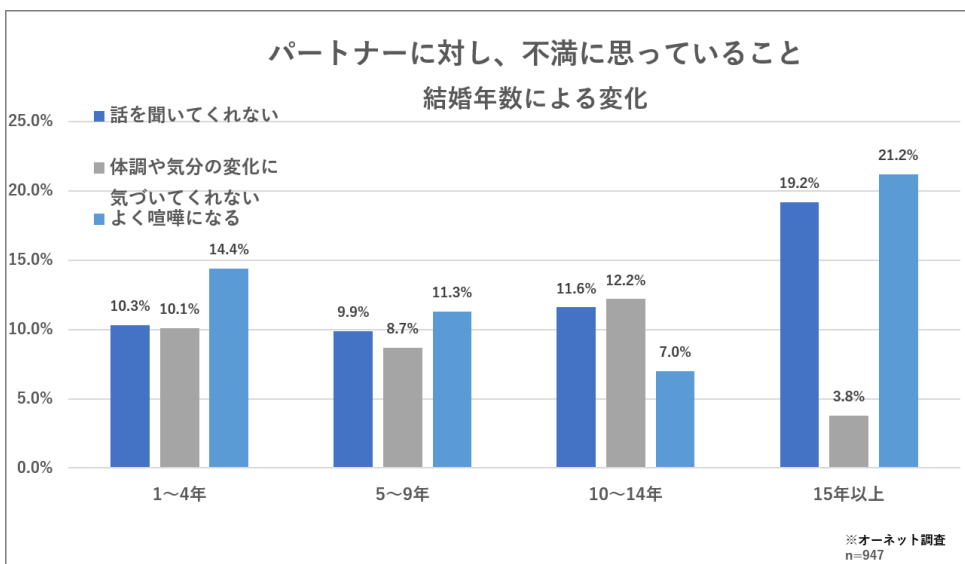
TEL: 050-5840-1072 E-mail: ml-pubrelations@onet.co.jp



パートナーへの不満「なし」と回答した人は、結婚 1～4 年目が最も多く、34.5%だった。結婚 4 年目以内の夫婦のうち、約 3 人に 1 人がパートナーに対し不満を持っていないことが分かった。

5～9 年目は、「不満なし」の割合が 27.0%と 7.5%減少し、以降ほぼ横ばいの結果だった。

結婚 5 年目頃から不満を持つ人が増加し、その後はあまり変化がないことが伺える。



またパートナーへの不満について、結婚年数による差が大きい項目を抜粋した。取り上げた 3 項目については、結婚 15 年目以上で大きな変化が見られた。

「話を聞いてくれない」は結婚 14 年目までは 10%前後でほぼ横ばいだが、結婚 15 年目以上は 19.2%と 2 倍近くに増加している。

「体調や気分の変化に気づいてくれない」も結婚 14 年目までは 10%前後で推移しているが、15 年以上で 3.8%と不満に思う人の割合が減少している。「話を聞いてくれない」の増加を踏まえると、「体調や気分の変化に気づいてくれる人」が増加するのではなく、「気づいてくなくて当たり前」と諦める人が増加している可能性もあると考えられる。

「よく喧嘩になる」と回答した割合は結婚 1～4 年目(14.4%)から 10～14 年目(7.0%)にかけて約 2 分の 1 に減少している。しかし結婚 15 年目以上で 21.2%と激増している。子供がいる場合、進路選択などの問題が出てくる時期と考えられる。進路や子育て方針などで意見が食い違うケースが増えるのではないかと想像できる。

なし	32.7%
口うるさい	20.5%
お金の管理・使い方に不満	15.9%
生活がだらしがない	14.7%
よく喧嘩になる	13.6%
自分の趣味嗜好への理解がない	12.8%
収入が良くない	9.9%
話を聞いてくれない	7.8%
体調や気分の変化に気づいてくれない	5.5%
家事(育児)に協力的でない	5.0%
その他	1.7%

※オーネット調査 n=477

なし	27.7%
お金の管理・使い方に不満	22.6%
生活がだらしがない	19.1%
家事(育児)に協力的でない	17.4%
収入が良くない	16.2%
話を聞いてくれない	14.0%
体調や気分の変化に気づいてくれない	13.8%
口うるさい	11.3%
よく喧嘩になる	10.9%
自分の趣味嗜好への理解がない	6.0%
その他	3.8%

※オーネット調査 n=470

パートナーへの不満を男女で比較したところ、男女ともに「不満なし」が最も多かった。

また「お金の管理・使い方に不満」、「生活がだらしがない」は男女共通で不満を感じる人が多いことが分かった。

次に男女で特に差が出た項目を紹介する。

男性は「口うるさい(男性 20.5%に対し、女性 11.3%)」「趣味嗜好への理解がない(男性 12.8%に対し、女性 6.0%)」をあげる人が多かった。

一方女性は「家事(育児)に協力的でない(女性 17.4%に対し、男性 5.0%)」、「収入が良くない(女性 16.2%に対し、男性 9.9%)」「話を聞いてくれない(女性 14.0%に対し、男性 7.8%)」をあげる人が多かった。

－ 調査概要 －

- 調査名： 2021年パートナーに対する感謝と不満に関する意識調査
- 調査地域： 全国
- 調査対象： 25歳～39歳の既婚者男女
- 調査方法： インターネットを利用したクローズ調査
- 調査日： 2021年3月24日(水)～4月2日(金)
- 調査主体： 株式会社オーネット
- サンプル数： 997人 (男性 502人/女性 495人)

※ 表記の無い場合の単位は%です。調査結果の数値は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計で100%にならないことがあります。

※ 出版物・印刷物等、本資料をご使用になる場合には、“結婚相手紹介サービス「オーネット」調査”と明記ください。その際にはオーネット広報グループ宛に連絡いただきますと幸いです。

※ことぶき科学情報

第1回発行は、VOL.1 1996年01月「新成人の恋愛・結婚観／団塊ジュニアの意識調査」です。

ことぶき科学情報では、新成人の恋愛・結婚に関する意識調査をはじめ、各年代の未婚・既婚男女の恋愛・結婚に関する意識調査を様々な角度から行い、その結果をリリースしています。

ニュースリリースページ <https://onet.co.jp/company/release/>

<株式会社オーネット>



オーネット <ホームページ> <https://onet.co.jp/>

◎「データマッチング」、「WEBによる検索」、「写真による検索」、「パーティー・イベント」、「お引き合わせ」など、豊富な出会いの機会をご提供

◎結婚アドバイザー専任性によるご入会からご成婚までの手厚いサポートを提供

また、男女45歳以上を対象にした中高年専門の<オーネット スーペリア>を展開し、結婚のみにこだわらない、さまざまなかたちのパートナー探しを実現するための出会いの機会をご提供しています。

代表者：代表取締役社長 森谷 学

本社所在地：東京都中央区晴海一丁目8番12号 晴海アイランド トリトンスクエアオフィスタワーZ 22F

<公式ホームページ>

オーネット <https://onet.co.jp/>

オーネットスーペリア <https://onet.co.jp/superior/>

オウンドメディア「おうね。」 <https://oune.info/>

【報道関係 問い合わせ先】

株式会社オーネット 広報グループ

TEL: 050-5840-1072 E-mail: ml-pubrelations@onet.co.jp